

地域人材ネット

「もったいないもの」を一緒に見つけ、再生・活用する

中田 誠志 (なかた せいじ)

合同会社地域と協力の向こう側 代表社員



○ 登録者情報
所在地

岐阜県関市

略歴

2011年5月 岐阜県恵那市ふるさと活性化協力隊(市の協力隊)に就任
2011年6月 NPO法人農村景観日本一を守る会に所属、事務局兼農家民宿の支配人に就任
全国農村振興技術連盟農業農村整備事業広報大賞受賞
2014年4月 美濃文プランニング事務所を設立
2015年3月 岐阜県農業農村整備委員就任
2016年6月 個人事務所の法人化、合同会社地域と協力の向こう側に変更
2018年4月 空き家再生事業に着手、関市コミュニティビジネスコンテストにて採択、拠点を関市へ移す
2018年4月 「清流の国ぎふ移住定住コンシェルジュ」に就任
2018年6月 関市東商工会経営発達支援アドバイザーに就任
2018年8月 自社運営のコワーキングカフェ「そばのカフェおくど」OPEN、農産物の加工業を開始
2019年6月 総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員 就任
2021年9月 農事組合法人土とむぎの青空 理事兼生産部長 就任
2022年6月 一般社団法人岐阜県地域おこし協力隊ネットワーク 監事就任
2023年4月 総務省地域おこし協力隊アドバイザー 就任

著書・論文等

農文協 『季刊地域』vol.59秋号、「田舎カフェここが自慢」執筆
岐阜新聞コラム「素描」9回執筆
日本農業新聞「続・ふるさと見つけた」連載コラム(全5回)執筆

○「もったいないもの」を一緒に見つけ、再生・活用する

取組の内容

- ①農村景観保全・活用・都市農村交流を推進するNPO法人農村景観日本一を守る会にて3年間、現場支援や間接的なアドバイスを行った。組織基盤の強化から主軸となる事業の構造改善に着手、地区に唯一残された茅草屋根の古民家を宿場にした民泊事業を軌道に乗せるとともに、そこを拠点とした一村一企業パートナーシップ運動を活性化した。
- ②岐阜県恵那市の重要伝統的建造物保存地区にある菓子屋の移転リニューアルを支援。新たに掲げるビジョンの設定からメニュー開発に至るまで現場に入り込み必要な助言をした。
- ③岐阜県内において地域おこし協力隊の採用募集支援を実施、現場に入り地域協議を2年間に渡りサポート。



実績

- ①数々のメディアにとりあげられるようになり、賞を受賞。諦めかけていた地域関係者に自信とプライドが甦った。宿業においては3年で利用者数が300人から1200人、売り上げ360万か1180万と4倍近くになった。都市交流においては、近隣都市の名古屋から企業単位のアグリカルチャートレーニングプログラムとして5企業、250名が参加するパートナーシップに発展した。
- ②老舗菓子店の移転リニューアルに伴い、製造だけではなく併設カフェをOPEN。5年計画で伸ばしていく予定の売り上げと投資金の回収が2年で達成できた。移転前1200万→移転後2年で3500万、息子が東京からUターン、後継者問題も解決され事業承継による法人化にも成功。
- ③県内3自治体の地域おこし協力隊採用募集、日々のサポート業務に従事、行政及び受け入れ地域との会議を重ねたことで、制度運用における認識と理解、独自のウリと一緒に練り上げることで小さな成功体験を継続的に掴むことが出来た。自治体が用意した採用6枠に対しては採用率100%、その後の活躍率にまで責任をもって伴走支援をしている。

工夫した点や苦労した点

地域や団体それぞれ、現在の位置情報を正確に認識するところから始めること、新しいことに着手するときには1次的に負担が増えるので許容範囲と一緒に見極める事、小さくとも良いので実感できる成功から始めタイミングを見極め大きくしていき、弾けてしまわぬよう身の丈も認識すること。

ひとことPR

「なんとかしたい」という思いと覚悟と行動力があれば、大なり小なり「なんとかかなります」ので一緒に妄想から創造への道のりを探して、つくって、実感できる形にしましょう。よろしく願いいたします

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	○ 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	○ 空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
○ 自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

東海最前線	https://tokai-saizensen.jp/archives/2954
合同会社地域と協力の向こう側	https://www.soba-okudo.com/
地域おこし協力隊アドバイザー	https://www.soumu.go.jp/main_content/000884445.pdf

連絡先

メールアドレス	cbr [アットマーク] ccn.aitai.ne.jp		
---------	------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。